A2780

300491

□要

□明

A2780□ ′ 1972年に進行上皮性卵巣癌患者から初めて樹立されたヒト卵巣癌細胞株である。この細胞 □シスプラチンとドキソルビシンという、卵巣がんに対して一般的に使用される化学療法薬に感受性があることが特徴であった。設立以来、 A2780□がん研究、特に新しいがん治療法の開発および試験において広く使用されてきた。

A2780細胞を用いた研究により、 TP53やBRCA1といった特定の遺伝子変異の同定など、卵巣がんの生物学に関する貴重な知見が得られている。これらの変異□卵巣癌のリスク増大と関連しており、他のタイプの癌にも見られる。

さらに、A2780細胞□、卵巣癌の進行における血管新生（新しい血管が形成される過程）の役割の研究や、抗血管新生剤の有効性の評価にも使用されている。血管新生 □卵巣癌の成長と進行に重要な役割を果たしており、癌細胞の成長に酸素と栄養を供給するからである。

A2780細胞を用いた研究で□、新しい血管の形成を促進するVEGFやアンジオポエチン-2などの血管新生促進因子の過剰発現が証明されている。さらに、 A2780細胞□ ′ VEGFを標的として新生血管の形成を阻害するベバシズマブなどの抗血管新生薬の有効性を試験するために使用されてきた。

さらに、A2780細胞□、化学療法薬、PARP阻害剤などの標的療法、免疫療法など、様々な治療薬の有効性を評価するために用いられてきた。

特にA2780細胞□、がん細胞の増殖、アポトーシス、薬剤耐性に対する様々な薬剤の組み合わせの効果を研究するために使用されてきた。全体として、A2780細胞株□卵巣癌研究の進歩に重要な役割を果たし、この疾患を理解し新しい治療法を開発するための貴重なツールを提供している。

ティッシュ	卵巣
転移部位	原発腫瘍の発生部位（卵巣）

用途

卵巣がんの研究；シスプラチン感受性のベースラインモデル； PARP阻害剤の評価；DNA損傷応答；プラチナ系化学療法の研究；異種移植モデル

同義語

- A-2780
- 2780
- A2780S

分類

生物	人間
セックス	女性
成長特性	アドヘレント
GMOの有無	非遺伝子組み換え

GMOのステータスに関する詳細

No genetic modification; wildtype ovarian endometrioid carcinoma; parental line for A2780/DDP cisplatin-resistant derivative

バイオセーフティレベル	1

特徴

形態学	上皮様
細胞の種類	上皮細胞

識別子

引用

A2780（Cytion カタログ番号 300491）

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

NCBI 納税者番号	9606
セロサウルス	CVCL_0134

取り扱いと飼育

培地

RPMI1640、w：2.0mM安定グルタミン、w：2.0g/L NaHCO3（Cytion article number 820700a）

培養雰囲気	37°C、5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に10% FBSを加える

解離試薬	アキュターゼ

継代培養

浮遊細胞を15 mlチューブに集め、カルシウムとマグネシウムを欠いた PBSで付着細胞を穏やかに洗浄する（T25フラスコで□3~5 ml、T75フラスコで□5~10 mlを使用）。アキュターゼ（T25フラスコで□1-2 ml、T75フラスコで□2.5 ml）を、細胞層を完全に覆うように塗布する。細胞を室温で 10分間インキュベートする。インキュベーション後、懸濁液と接着細胞の両方を合わせて遠心する。遠心後、細胞ペレットを注意深く懸濁し、細胞懸濁液を新しい培地の入った新しいフラスコに移す。

分割比率	1~5
播種密度	1~3 × 10^4 細胞/cm^2
流体の更新	週2~3回

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 300 x g for 3 minutes to separate the cells and carefully discard the supernatant containing residual freezing medium.
Gently resuspend the cell pellet in 10 ml of fresh culture medium. For adherent cells, divide the suspension between two T25 culture flasks; for suspension cultures, transfer all the medium into one T25 flask to promote effective cell interaction and growth.
Adhere to established subculture protocols for continued growth and maintenance of the cell line, ensuring reliable experimental outcomes.

品質管理と凍結保存

無菌性

マイコプラズマ汚染□、PCRベースのアッセイと発光ベースのマイコプラズマ検出法の両方を用いて除外される。
細菌、真菌、酵母のコンタミネーションがないことを確認するため、細胞培養物 □毎日目視検査が行われる。

凍結培地	凍結保存培地として□、融解後の生存率を十分に高めるために完全増殖培地（ FBSを含む）＋10%DMSO、また□回復を促進し凍結によるストレスを軽減するために最適化された浸透保護剤と代謝安定剤を含む CM-1（Cytionカタログ番号800100）を使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150~-196°Cの気相液体窒素に入れる。80°Cでの保存□、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された細胞株□、輸送中約-78°Cを維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

寄付者

ドナーの年齢	特定せず

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣　□不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中また□液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中に □、フェイスマスクまた □安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これ □、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

保証

サイシオン□、製品の品質と生存率を保証します。
当社で□、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、細胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／また□製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。
詳細について□ ′ <a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

物質移転契約書の締結が必要	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB